

科目名 Course Name	ソーシャルワークの基盤と専門職 Social Work Basics and Specialization			ナンバリング No.	I1-009		
年次	1年	単位数	前期	授業形態	2	授業形態	講義
担当者氏名	吉田 志保						
連絡方法	福祉棟3階研究室かC-Learning に対応。オフィスアワーは初回授業時に説明する。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修)						
関連 DP	DP1 DP2						
授業の概要と到達目標	この科目は社会福祉士の役割を学ぶためのものである。ソーシャルワーク実践を行う上で、不可欠なソーシャルワークの理念や価値、その形成と根拠となる理論について学ぶ。 ① 社会福祉士及び精神保健福祉士の役割と意義について明確に説明できるようにする。 ② ソーシャルワークが必要な現代社会の状況について特徴を述べるようにすることができるようにする。 ③ ソーシャルワークの理念、原理、原則について説明できるようにする。 ④ ソーシャルワークの起源から現代までの歴史を説明できるようにする。 ⑤ ソーシャルワークにおける権利擁護の意義と範囲について説明できるようにする。						
授業の方法	講義形式およびグループ討議での振り返りを行う等アクティブラーニングの技法を取り入れる。						
学習成果	L01						
	L02	専門職としての基本的な知識・態度を身につけることができる。社会における社会福祉士の役割をモデル化することができる。					
	L03	人権尊重と社会正義などソーシャルワーク実践を支える基盤を認めることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テスト等を実施後、模範解答を示し、各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書「ソーシャルワークの基盤と専門職 I (基礎)」 杉本敏夫監修 ミネルヴァ書房						
履修上の留意点やルール等	●テキストを必ず持参する。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業への積極的参加(遅刻・私語・居眠り等は厳禁)を評価。ノートをきちんととり、不明な点があれば積極的に質問する等。		10	10	
レポート/作品	提示するテーマについて自分の言葉で述べる事ができる。		10		
発表	最高評価であるSは意欲的に課題に取り組んでおり、着手すべきテーマの趣旨に沿っていて、学習の成果が十分に示されている。			10	
小テスト					
試験	試験を行い評価する。課題を十分に考察して解答しているかにより評価する。解答は根拠(エビデンス)に基づき自分の言葉で述べられている。		30	30	
その他					
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスの説明、受講上の留意点等)
	事前・事後学習	シラバスを読んでおく。
2	授業内容	人々の暮らしとソーシャルワーク
	事前・事後学習	自らの日常生活に社会福祉の資源がどのように関わっているかを調べる。
3	授業内容	ソーシャルワーカーの基本的視座
	事前・事後学習	ソーシャルワーク専門職のグローバル定義を読んでから授業に臨む。
4	授業内容	社会福祉士の法的位置づけと役割
	事前・事後学習	社会福祉士の定義と義務を読んでから授業に臨む。
5	授業内容	精神保健福祉士の法的位置づけと役割
	事前・事後学習	精神保健福祉士の定義と義務を読んでから授業に臨む。
6	授業内容	福祉に携わるさまざまな専門職
	事前・事後学習	社会福祉士と関わる専門職について簡潔にまとめる。
7	授業内容	ソーシャルワークの概念 ソーシャルワークの定義
	事前・事後学習	ソーシャルワークの定義の変遷を簡潔にまとめる。
8	授業内容	ソーシャルワークの基盤となる考え方 ソーシャルワークの理念
	事前・事後学習	ソーシャルワークを支える理念がどのように形成されたのかを考えてみる。
9	授業内容	ソーシャルワークの基盤となる考え方 ソーシャルワークの原理
	事前・事後学習	ソーシャルワークにおける原理を読んでから授業に臨む。
10	授業内容	ソーシャルワークの原則
	事前・事後学習	バイステックによるソーシャルワークの原則を読んでから授業に臨む。
11	授業内容	ソーシャルワークの形成過程 ソーシャルワークの「芽生え」
	事前・事後学習	ソーシャルワークの創世期に関わる人物についてまとめる。
12	授業内容	ソーシャルワークの「発展」
	事前・事後学習	ソーシャルワークがどのように発展してきたのかをまとめる。
13	授業内容	専門職における倫理
	事前・事後学習	専門職に倫理が求められる理由を考えてみる。
14	授業内容	ソーシャルワークにおける倫理
	事前・事後学習	社会福祉士の倫理綱領を読み直す。
15	授業内容	専門職としての使命と倫理的ジレンマ
	事前・事後学習	これまでの授業を振り返り、教科書を見直して要点を整理する。